

平成25年度  
事業計画書

## 平成25年度事業計画

### 公益目的事業

国際相互依存時代の福祉の発展に貢献するため、調査・研究、研修・シンポジウム、公益広報出版、EPA 看護師・介護福祉士候補者受入を実施する。

#### 1. 調査・研究等事業

開発途上国への技術協力をすすめるため、水道等の保健医療分野における調査・プロジェクトを実施する。

##### (1) 水道分野の国際協力検討事業

開発途上国へ安全な飲料水供給することを目的に、学識経験者や水道事業者等から構成される水道国際協力検討委員会を設置し、水道分野における国際協力のあり方についての分析・検討を厚生労働省より受託し、実施する。

##### (2) 水道プロジェクト計画作成指導事業

開発途上国における案件発掘・形成能力向上ため、官民と連携し、国際協力プロジェクト案件の現地調査、技術面での検討、経済財務分析等を通じた開発途上国の水道整備関連機関等への適切な助言指導を厚生労働省より受託し、実施する。

##### (3) 国際協力事業専門家派遣事業

地方公共団体等の国際協力に関わる人材育成事業に協力するため、水道分野の当事業団専門家を地方公共団体に派遣して、水道分野の国際協力専門家を育成する。

#### 2. 研修・シンポジウム事業

アジア地域を中心とした開発途上国を対象にした人材育成事業を図るため、海外の保健医療、社会福祉、水道の各分野の専門家に対する研修等を実施する。

##### (1) 行政官等専門家研修

各分野の行政官等を受入れ、我が国の経験や制度等に関する講義、関連施設への視察訪問を国際機構の受託を受け、実施する。

(2) WHO フェロー受入れ

世界保健機関（WHO）から派遣される保健医療機関等の専門家に対し、日本国内の病院、研究所、関係企業等における研究や研修の実施面における便宜供与等の支援を行う。

(3) 国際機関に関する要人等の支援

世界保健機構（WHO）から委託を受け、事務局長等の訪日に際し、日本滞在中の支援を行う。

(4) 国際会議の協力事業

社会福祉及び保健医療分野における ASEAN 諸国との関係を発展させるため、政府、国際機関及び民間団体等の協力のもとに運営をするように努める。

3. 公益広報出版事業

1 及び 2 の事業の成果物の他、アジア諸国の社会福祉、水道分野における実情についてのカントリーレポートを編集し、出版物の刊行等を行う。また、外部への情報提供としてホームページ上に掲載する。

4. EPA 看護師・介護福祉士候補者受入支援事業

(1) 外国人看護師・介護福祉士受入支援事業

経済連携協定及に基づくインドネシア、フィリピン及びベトナム看護師・介護福祉士候補者等の受入れを円滑かつ適正に実施・推進するため、送出し調整機関との連絡調整、受入れに関する国内広報活動、看護・介護導入研修の実施、受入れ機関からの各種報告の受理、受入れ機関・候補者等に対する相談支援、巡回訪問、就労・研修支援等の事業を行う。

(2) E P A 看護師・介護福祉士受入事業

インドネシア、フィリピン及びベトナムからの看護師・介護福祉士候補者等の受入れを円滑に実施・運営するため、受入れ希望機関の募集、要件審査、求職者情報の翻訳・提供、候補者面接、マッチングの実施、雇用契約の締結などの斡旋業務及び受入れ施設に対する入国後の滞在雇用管理や候補者、受入れ施設へメールマガジン配信等の情報提供を行う。

(3) 外国人看護師候補者学習支援事業

受入れ施設で就労・研修をしながら、定められた期間内に看護師の国家資格を取得する必要がある外国人看護師候補者を対象に、資格取得に向けた日本語及び看護専門分野の継続的な自己学習環境を提供し、集合研修、模擬試験、学習相談、個人指導と併せて、総合的な学習支援事業を実施する。

(4) 外国人介護福祉士候補者学習支援事業

外国人介護福祉士候補者を対象に、資格取得者に向けた日本語及び介護の専門知識や技術等を習得するための集合研修及び介護分野の専門知識に関する通信添削指導を実施する。

**収益事業1（収1）**

出版刊行等事業

外国人看護師・介護福祉士受入候補者の導入研修教材及び日本語学習支援教材等国家試験対策の書籍刊行を行う。